

こんな思いで議員活動をしています

1. なによりも「立場の弱い人のためにがんばる」



議員になったときに、前任者である 時得孝良 さんから、「とにかく日本共産党の議員は、弱いものの味方でなきやいけない」と強く言われました。台風の土砂災害、コロナ禍など被害に遭われた方の立場にたって物事を考えていくことを一生懸命やってきました。

応援しています



2. 発達障害をもつ子どもたちに寄りそう

時得孝良さん

議員になる直前の3年間は教師として、当時の「通級学級」で発達障害児と向き合いましたが、わずか3年でしたので十分にやりきませんでした。これも弱い人の味方にという気持ちで、今度は議員として、学校や幼児教育の現場への支援などを求めています。



まさに「福祉の橋本」といわれた橋本ひろゆき議員がこんど勇退されます。福祉を一生懸命がんばってきた橋本さんの姿勢、これは学ばなければならぬし、今度はわたしが福祉政策の充実を議会で訴えてまいります。わたしも現在親の介護をしていますが、制度などわからないことが多いので、学びながらしっかりと引き継いでいきたいと思います。

がんばってください



橋本博之さん

あなたの一票で山田ただなかを再び議会に！



動画でごあいさつ。

議員として一番大事にしている考え方、発達障害児教育にかける思い、3期目に向けての決意をお話しています。ぜひご覧になり、周りの方にもひろげてください。



山田ただなかプロフィール

1950年大島元村生まれ。元小・一中から都立秋川高校へ。都立大で教育学を学ぶ。政治・社会問題を考える。1974年江戸川区で中学国語教員に。1979年大島三中へ赴任。島内3校を経験。2015年より町議2期。

大島町議会議員選挙候補者 山田ただなか 選挙運動用ビラ

頒布責任者：中田保 東京都大島町差木地2

印刷者：(株)きかんし 東京都江東区辰巳2-8-21

日本共産党

山
田
た
だ
た
か

大島町議会議員2期

証紙欄



この4年間は、大型台風災害、コロナ禍、さらに物価高騰と、島でくらすわたしたちに襲いかかった数々の災厄とのたたかいでした。みんなさんの声を町政に反映させるため、議会では毎回質問にたち、さまざまな問題をとりあげてきました。わたしは、今ほど政治がその役割を正しく果たすべき時ではないと思いません。みなさんと力を合わせ、住みよいまちづくりに頑張つてくれ決意です。どうか、わたしを引き続き議会で働かせてください。

だれもが安心して、いきいきと暮らせる町に

共産党町議団の「町民アンケート」の声を生かしてつくった政策です

みなさんと力を合わせ、この大島を だれもが安心して、いきいきとくらせる島に

命と健康をまもる

- ◆島外受診のための 交通費・宿泊費支援 の拡充
- ◆不安なく通院できるよう、付添人も対象に
- ◆医療センターの運営費などを支援
- ◆各種 予防接種代 の助成の拡充

物価高からくらしを守る

- ◆物価高には一番の対策！消費税を5%に 減税
- ◆業者に負担を強い インボイスは中止に
- ◆海・空路 運賃引き下げ、公共料金の負担軽減
- ◆島内公共事業の発注は 地元業者を優先します

農林漁業を土台に観光・産業再生

- ◆産業の担い手育成 のため、さまざまな支援
- ◆経営安定のため、出荷諸経費・燃油などの助成
- ◆藻場再生事業 のため、水産環境の整備
- ◆観光資源 の確保・宣伝の充実、休憩所など整備

自然と調和したやさしい町を

- ◆住民参加の ジオパーク事業 をさらに
- ◆「花彩島」をめざし公共工事は 自然にやさしい工法
- ◆大島における 再生エネルギー 利用の調査・研究

これはまだほんの一部です。
やりたいことは、まだまだあります！

健康
くらし

産業
しそん

教育
ふくし

平和
民主主義

町議会議員候補
山田ただたか



アンケートで一番多かったのは、島外受診のための交通費・宿泊費支援の拡充でした。物価高についても「節約も限界」など切実な声が寄せられました。都議団・国会議員団とも連携して、これからも議会で実現を求めてがんばっていきます。

若者が子育てしやすい町に

- ◆新婚家庭・子育て家庭に 家賃補助
- ◆学校給食を無料化。当面半額化をめざします
- ◆国民健康保険税均等割 を中学生以下非課税に
- ◆児童公園 の整備など居場所づくりの拡充
- ◆島外から 移住 しやすいよう環境整備や支援

ゆきとどいた教育・文化を

- ◆集団になじめない子 のため学校現場へ支援
- ◆発達障害を抱えた子 へ幼児段階からの支援
- ◆郷土の歴史・文化 を次世代に継承する支援

お年寄り・障がい者に優しく

- ◆移動が困難な方のための 交通手段 を検討
- ◆ベッドなど 大型介護用品を運賃補助 対象に
- ◆補聴器購入を助成 する制度をつくります

平和憲法を生かした町政を

- ◆岸田自公政権による 大軍拡・大増税に NO !
- ◆地方自治を大切に。主な施策は 住民参加 で
- ◆核廃絶・平和の町 宣言の制定をめざします
- ◆港湾・空港を 軍事演習に利用させない

アンケートへのご協力
本当にありがとうございました。